

統一テーマ：「環境保全と企業経営」

大会プログラム

2001年9月29日～30日

於：国立京都国際会館

主催／環境経済・政策学会

* 午前 8:30 より受付開始

9月29日(土)午前の部 第1部 報告 9:00~11:20 第2部 総合討論 11:30~12:30

セッション A-1 「地球環境保全のための国際研究の構築と展望」 Room B-1

共催：科学技術振興事業団「環境低負荷型の社会システムプロジェクト」(CREST)
(プログラムは別紙)

セッション B-1 地球温暖化問題とその対策(その1) Room B-2

座長：柳下正治(名古屋大学) 討論者：甲斐沼美紀子(国立環境研究所) 大河原透(電力中央研究所)

- 1 燃料転換の経済分析
藤田康範 慶應大学
- 2 韓国における二酸化炭素の最適制御に関する研究
羅線垠 東京農工大学(院) / 豊田隆 東京農工大学
- 3 Two Patterns of Price Dynamics were Observed in Greenhouse Gases Emissions Trading Experiments: An Application of Point Equilibrium
肥前洋一 ペンシルバニア大学(院) / 草川孝夫 大阪大学(院)
/ 新澤秀則 神戸商科大学 / 西條辰義 大阪大学
- 4 アジア諸国のエネルギー・環境を予測する AIM-Trend モデルを用いたシナリオ解析
藤野純一・甲斐沼美紀子 国立環境研究所 / 松岡譲 京都大学
/ 松井重知 富士総合研究所
- 5 環境政策としての炭酸ガス排出権取引市場とその政策効果
- 異時点間取引効果の評価を中心に -
藤目和哉 日本エネルギー経済研究所

セッション C-1 環境評価と環境資源勘定(その1) Room C-1

座長：栗山浩一(早稲田大学) 討論者：岡敏弘(福井県立大学) 竹内憲司(神戸大学)

- 1 選択型実験によるレクリエーションの価値評価 - 自然公園の適正利用に向けて
庄子康 北海道大学(院) / 栗山浩一 早稲田大学
/ Wiktor L. Adamowicz, Peter Boxall University of Alberta
- 2 二段階二肢選択 CVM におけるもう一つのノンパラメトリック推定法
寺脇拓 立命館大学
- 3 ダブルバンド二項選択方式 CVM の評価バイアス問題
鄭躍軍 統計数理研究所
- 4 インターネット CV におけるサンプリングバイアスの補正に関する研究
柘植隆宏 神戸大学(院) / 鷲田豊明
- 5 ノンパラメトリック効用関数を用いたコンジョイント分析による環境評価研究
松本徹 九州電子 / 酒井徹朗 京都大学
- 6 日本における環境評価法研究のデータベース化とその利用
上田昌史 京都大学(院)

セッション D-1 循環型社会・廃棄物・リサイクル(その1) Room C-2

座長：吉岡完治(慶應大学) 討論者：郡嶋孝(同志社大学) 酒井伸一(国立環境研究所)

- 1 塩ビ製品の LCI 調査事例
酒井清次 塩ビ工業・環境協会
- 2 環境負荷を抑えた汚泥の再資源化手法の開発
川合和之・白川哲也・市川ゆかり INAX
- 3 家畜糞尿の堆肥化利用に対する総合的 LCA 評価
大村道明 東北大学
- 4 家電リサイクル法の施行等に伴う使用済み特性変化の解析と発生抑制
田崎智宏 国立環境研究所 / 及川智 東京都環境科学研究所
- 5 家計消費を変動要因とした家庭ごみ・し尿発生原単位の分析
高瀬浩二 早稲田大学(院)
- 6 回収率とリサイクル率(家電に関する EU と日本の比較研究)
山口光恒 慶應大学

セッション E-1 アジア及び途上国の環境問題(その1) Room F

座長：明日香壽川(東北大学) 討論者：後藤則行(東京大学) 安藤博(東海大学)

- 1 CO₂ 排出にみる東アジア地域の相互依存関係
鷺津明由 早稲田大学 / 櫻本光・吉岡完治・金ユン慶 慶應大学 / 山本悠介 慶應大学(院)
- 2 中国山西省の環境問題と農村における「私营」鉄鋼業およびコークス製造業
氏川恵次 東北大学
- 3 中国の郷鎮工業による汚染とその経済的要因について
竹歳一紀 桃山学院大学
- 4 中国および日本における技術革新のスピルオーバー
田村誠 東京大学(院)
- 5 中国の天然ガス複合火力の導入における CDM 適用について
李志東 長岡技術科学大学 / 雷体鈞 中国国家電力公司動力経済研究所 / 伊藤浩吉 日本エネルギー経済研究所 / 戴彦徳 中国国家発展計画委員会能源研究所
- 6 中国における地域別大気汚染物質排出量の推計および分析
張宏武 広島修道大学(院) / 時政勲 広島修道大学

セッション F-1 環境政策・制度の評価・比較(その1) Room G

座長：寺西俊一(一橋大学) 討論者：仲上健一(立命館アジア太平洋大学) 黒川哲志(帝塚山大学)

- 1 水源保護条例を制定する地域の特性分析
阿部直也 東京工業大学
- 2 保全地役権について
新澤秀則 神戸商科大学
- 3 ノンポイントソースからの汚濁負荷削減のための環境政策：琵琶湖集水域を例に
松本美幸 京都大学(院) / 手塚哲央 京都大学 / 山敷庸亮 京都大学(院)
- 4 流水権制度と水資源管理：オレゴン州を事例にして
野田浩二 一橋大学(院)
- 5 地域の環境改善のための環境政策手法の有効性に関する研究
吉野貴寛 法政大学(院)
- 6 人間開発と都市環境の役割：研究動向の展望と評価枠組み
野上裕生 日本貿易振興会アジア経済研究所

セッション G-1 環境経営・環境会計・環境監査（その1） Room H

座長：北畠能房（京都大学） 討論者：國部克彦（神戸大学） 仁連孝昭（滋賀県立大学）

- 1 レスポンシブル・ケア活動の理念と現実 山口県下の化学産業での活動を事例として
野見山理恵 九州大学（院）/外川健一 九州大学石炭研究資料センター
- 2 企業のゼロエミッション型の取り組み実施をめぐる意思決定要因の抽出と促進施策の検討
楠美順理 中京大学
- 3 将来の不確実性を考慮した環境経営戦略に関わる検討
西村邦幸 三菱総合研究所
- 4 エネルギー対策とISO14001の取り組みについて
穴戸雅子 KPMG センチュリー審査登録機構
- 5 環境リスクと企業対応
岩田裕樹 京都大学（院）
- 6 環境マネジメントシステムとナレッジ・マネジメント：事例分析
在間敬子 京都大学（院）

セッション H-1 環境保全意識とライフスタイル Room I

座長：高月紘（京都大学） 討論者：青柳みどり（国立環境研究所） 山川肇（京都府立大学）

- 1 議会における省エネルギー対策 ノーネクタイの取り組みの現状と課題
山口龍虎 長崎大学（院）/中村修 長崎大学
- 2 家庭系有害廃棄物回収への参加率推定 回収費用および回収拠点距離への依存性
平井康宏 京都大学（院）/小清水大 日本水工設計
/酒井伸一 国立環境研究所/高月紘 京都大学
- 3 持続可能な発展のための製品の共同利用システムの可能性に関する研究～所有から利用～
根岸正州 東京工業大学（院）/門内輝行・村山武彦 早稲田大学
- 4 温暖化問題における人々の認識：日米を比較して
大江瑞絵 関西学院大学/関井千尋・大森珠美・池田三郎 筑波大学
/R. E. O'connor, R. J. Bord, A. Fischer Pennsylvania State University
- 5 永久の社会のための環境問題の認識と行動に関する研究
溝口次夫・満田久義・林隆紀 仏教大学
- 6 省エネ・太陽光発電・原子力発電の環境特性に対する人々の認識について
橋場隆 原子力安全システム研究所

セッション I-1 エネルギー・資源と環境 Room J

座長：宮本憲一（滋賀大学） 討論者：室田武（同志社大学） 山藤泰（自然エネルギー・コム）

- 1 地域の自然エネルギー政策の具体化プロセスに関する研究
酒井正治 日本総合研究所
- 2 中国におけるメタンハイドレート研究の背景と展望
林永輝 同志社大学（院）/室田武 同志社大学
- 3 天然ガス供給における安全保障リスクの定量評価
森本慎一郎 地球環境産業技術研究機構/吉武惇二 東京ガス
/吉川榮和・手塚哲央 京都大学
- 4 地域木質バイオマス発電の取り組みとその可能性
滋賀県彦根市と大阪府高槻市を事例として
泉留維 東京大学（院）/三俣学 京都大学（院）

- 5 原材料枯渇問題と家具構造の変化
相楽美穂 大阪市立大学(院)
- 6 エネルギー戦略会議報告
「シナリオ・プランニング手法による日本のエネルギー戦略：2030年にむけての政策提言」
加藤秀樹 構想日本 / 飯田哲也・池田啓宏 日本総合研究所
/ 鈴木達治郎 電力中央研究所 / 山地憲治 東京大学 / 田辺俊明 構想日本

セッション J-1 経済成長と環境問題 Room K

座長：大沼あゆみ(慶應大学) 討論者：天野明弘(関西学院大学) 中村慎一郎(早稲田大学)

- 1 環境クズネツ曲線と環境政策・環境協力
松岡俊二 広島大学 / 松本礼史 東亜大学 / 本田直子 広島大学(院)
- 2 一般廃棄物(ごみ)と環境クズネツ曲線
井出隆也 早稲田大学(学生) / 赤尾健一 早稲田大学
- 3 環境クズネツ曲線と代替関係
岩屋将幸 慶應大学(院)
- 4 Environmental Policy and Endogenous Growth: Monopolistic Competition in the Resource Sector
中田実 京都大学(院)
- 5 Neo-Shumpetarian Growth and the Environment
伊ヶ崎大理 九州大学

セッション K-1 自由論題(その1) Room 104

座長：倉阪秀史(千葉大学) 討論者：水口剛(高崎経済大学) 植田和弘(京都大学)

- 1 Basinwide Water Management: A Spatial Model
Ujjayant Chakravorty Emory University
/ 梅津千恵子 East-West Center, Honolulu
- 2 公共インフラ供給と環境問題
内藤徹 九州共立大学
- 3 企業における二酸化炭素排出抑制技術の開発・導入
勝田悟 産能大学 / 丹木憲 第一勧銀総合研究所
- 4 企業の環境コミュニケーションの現状と課題
桂川孝子・清水裕久・新村保子 住友生命研究所 / 青柳みどり 国立環境研究所
/ 加藤三郎 環境文明研究所
- 5 情報技術による産業構造の変化と二酸化炭素の削減可能性に関する基礎的研究
宮下貞穂 東京工業大学(院) / 増井利彦・森田恒幸 国立環境研究所

9月29日(土)午後の部 第1部 報告 13:30~15:50 第2部 総合討論 16:00~17:00

セッション A-2 「地球環境保全のための国際研究の構築と展望」 Room B-1

共催：科学技術振興事業団「環境低負荷型の社会システムプロジェクト」(CREST)

/ 国立環境研究所(NIES)

(プログラムは別紙)

セッション B-2 地球温暖化問題とその対策（その2） Room B-2

座長：新澤秀則（神戸商科大学） 討論者：山地憲治（東京大学） 松岡譲（京都大学）

- 1 国際市場を考慮した二酸化炭素削減による粗鋼生産プロセスの変化に関するモデル分析
諏訪幸子 東京工業大学（院）/ 増井利彦・森田恒幸 国立環境研究所
- 2 二酸化炭素排出削減における省エネルギー投資と排出権取引の相互効果
大谷洋 第一勧業アセットマネジメント/ 増井利彦・森田恒幸 国立環境研究所
- 3 地球温暖化統合モデルの研究
佐藤正博 東京大学（院）
- 4 高解像度気候シナリオを用いた日本の水文資源影響の評価
竹上貴之 システム計画研究所/ 高橋潔・森田恒幸 国立環境研究所
- 5 地球温暖化に伴う生物資源生産量予測
川島博之 東京大学/ 岡本勝男・横沢正幸 農業環境技術研究所
/ 大賀圭治 東京大学
- 6 地球温暖化に影響を及ぼす環境エアロゾルの挙動と調査に関する研究
栗田功 大阪桐蔭高等学校/ 平塚彰 大阪産業大学

セッション C-2 環境評価と環境資源勘定（その2） Room C-1

座長：河野正男（横浜国立大学） 討論者：戸田常一（広島大学） 有吉範敏（熊本大学）

- 1 環境経済統合勘定による地域経済の分析
林岳 北海道大学（院）/ 山本充 小樽商科大学/ 出村克彦 北海道大学（院）
- 2 埋立税の波及効果 - 仮想評価法による藤前干潟の評価額を含めた産業連関分析 -
碓井健寛 神戸大学（院）
- 3 住民の選好に基づいた廃棄物処分場設置のインパクト評価
笹尾俊明 岩手大学
- 4 自然環境のフローとストックを同時処理する環境保全活動のマルチプレーヤー型費用便益
分析の提案 - 片野鴨池のケーススタディから -
敷田麻美 金沢工業大学/ 森重昌之 パシフィックコンサルタンツ
- 5 環境配慮型都市におけるごみ処理の環境負荷評価（ ）
岩淵善美 京都大学（院）/ 仁井本貴庸 住友信託銀行
/ 東野達・笠原三紀夫 京都大学
- 6 企業の環境対策が投資家に及ぼす影響の経済的評価
投資家対象コンジョイント分析と環境会計への応用
栗山浩一 早稲田大学/ 國部克彦 神戸大学/ 羽田野洋充 リコー

セッション D-2 循環型社会・廃棄物・リサイクル（その2） Room C-2

座長：郡篤孝（同志社大学） 討論者：吉岡完治（慶應大学） 小出秀雄（西南学院大学）

- 1 廃棄物産業連関価格モデル：理論と試算
中村慎一郎 早稲田大学/ 近藤康之 富山大学
- 2 飲料容器リサイクル産業連関分析の方法と紹介
宇田賢治郎 横浜国立大学（院）
- 3 ガラスびんリサイクルに関する経済学的考察 経済モデルとシミュレーション分析
斉藤崇 慶應大学（院）
- 4 On the Second-best Policy of Household's Waste Recycling
新熊隆嘉 岐阜聖徳学園大学

- 5 技術選択を考慮した廃棄物モデルの構築と汚泥処理への適用に関する分析
土田研一 東京工業大学(院) / 増井利彦・森田恒幸 国立環境研究所
- 6 ゴミと持続的成長
赤尾健一 早稲田大学

セッション E-2 アジア及び途上国の環境問題(その2) Room F

座長：松下和夫(地球環境戦略研究機関) 討論者：永田信(東京大学) 森晶寿(滋賀大学)

- 1 フィリピン都市における移動と健康リスク
小島宏 国立社会保障・人口問題研究所
- 2 ラオス中部における焼畑移動耕作と休閑期間短期化の要因分析
森元早苗 神戸大学(院)
- 3 日本と中国の一般市民の環境に対する知識・態度の比較について
青柳みどり 国立環境研究所
- 4 フィリピン大都市における移動者と非移動者の行動パターンと交通手段の分析
阿部彩 国立社会保障・人口問題研究所
- 5 モンゴルにおける遊牧民の地域集中と過放牧問題
鬼木俊次 農林水産政策研究所

セッション F-2 環境政策・制度の評価・比較(その2) Room G

座長：植田和弘(京都大学) 討論者：渡邊理絵(地球環境戦略研究機関) 浜本光紹(獨協大学)

- 1 バッツの排出費用とグッズの生産費用を考慮した市場取引実験
二酸化炭素排出権と電力の国内取引を例に
大河原透・若林雅代・松屋親広 電力中央研究所
- 2 許可証取引制度による資源管理
ニュージーランド ITQ 制度を事例として
大西学 立命館大学(院)
- 3 我が国における再生可能エネルギー市場拡大措置の評価
西尾健一郎 東京大学(院) / 山地憲治・藤井康正 東京大学
- 4 環境政策選択の政治経済学 - 規制、税 V.S. ポリシーミックス型補助金
李秀澈 名古屋学院大学
- 5 環境政策を決定する力関係の変化
吉田誠宏 大阪府公害監視センター

セッション G-2 環境経営・環境会計・環境監査(その2) Room H

座長：早瀬光司(広島大学) 討論者：八木裕之(横浜国立大学) 阪智香(関西学院大学)

- 1 日本企業の環境会計：東証一部上場企業の実態調査
國部克彦 神戸大学 / 梨岡英理子 地球環境戦略研究機関
- 2 マテリアルフローコスト会計の導入実験における成果と課題
水口剛 高崎経済大学 / 國部克彦 神戸大学 / 中島道靖 関西大学
/ 宮崎修行 国際基督教大学
- 3 環境会計を援用した多主体連携システムの環境パフォーマンス評価
岡野雅通 大阪大学(院) / 城戸由能 京都大学 / 盛岡通 大阪大学
- 4 環境認証 ISO14001 の普及パターンからみた日本の製造業の環境対応
高橋卓也 滋賀県立大学
- 5 日本企業の環境報告書分析 内容分析と規定要因

- 品部友美・東田明・大西靖・野田明宏 神戸大学(院) / 國部克彦 神戸大学
6 戦略的環境アセスメントの意義と実施における課題
広松猛 竹中工務店

セッション H-2 自然保護・アメニティ Room I

座長：仲上健一(立命館アジア太平洋大学) 討論者：浅野直人(福岡大学) 熊本信夫(北海学園大学)

- 1 アメニティと公共性
家木成夫 社会工学研究所
- 2 持続可能な観光に関する一考察 - 観光の受入容量の検討を通して -
齊藤英智 広島大学(院) / 戸田常一 広島大学
- 3 水環境保全と成長管理 2000年チェサピーク湾協定の策定を巡って
西澤栄一郎 法政大学
- 4 The Noah's Ark Problem: An Alternative Solution
佐藤公敏 立教大学
- 5 環境保全型農業成立の経営経済条件
小池恒男 滋賀県立大学

セッション I-2 環境リスク Room J

座長：岡敏弘(福井県立大学) 討論者：盛岡通(大阪大学) 岸本充生(産業技術総合研究所)

- 1 表明選好アプローチによる確率的生命価値の推計
竹内憲司 神戸大学 / 岸本充生 産業技術総合研究所 / 柘植隆宏 神戸大学
- 2 予防原則と費用効果からみたダイオキシン排出削減政策の評価
村木正義 京都大学(院)
- 3 化学物質の環境リスク管理のための市民・行政・企業等の意識・要望調査
桑垣玲子 横浜国立大学(院) / 浦野紘平 横浜国立大学
- 4 化学物質の環境排出・移動量と生産量の比(排出原単位)と日米比較
大島輝夫 化学品安全管理研究所
- 5 廃PCB処理に向けた取り組みとその課題
酒井伸一 国立環境研究所

セッション J-2 環境税 Room K

座長：後藤則行(東京大学) 討論者：伴金美(大阪大学) 大島堅一(立命館大学)

- 1 環境税によるCO₂削減方策の経済分析
永田豊・服部恒明・若村雅代・大河原透 電力中央研究所
- 2 環境税を中心とするポリシー・ミックスの構築 - 地球温暖化防止のための国内政策手段 -
諸富徹 横浜国立大学
- 3 環境税制改革の「強い」二重の配当の可能性について
朴勝俊 神戸大学(院)
- 4 地方自治体の環境税制導入の動向に関する分析
田中将道 東京工業大学(院) / 森田恒幸 国立環境研究所
- 5 燃料税制が車種選択に及ぼす影響の分析 ~RV車に関するケーススタディ~
日引聡 国立環境研究所 / 東将人 東京工業大学(院)
- 6 河川環境税(水量税)の制度設計とその定量的基礎資料に関する研究
白川直樹・武市格人・玉井信行 東京大学

セッション K-2(13:30~15:20) 英語セッション Room 104

座長：吉田文和（北海道大学） 討論者：薫祥哲（南山大学）

- 1 Validity of Benefit Transfer Function to WTP in Developing Countries
Mushtaq Ahmed Memon・松岡俊二 広島大学
- 2 Evaluation of Environmental Management Systems for Public Sector
伊藤佳世 九州大学（院）
- 3 Analysis of Co-benefits of CO₂ Mitigation
楊宏偉 中国エネルギー研究所 / 甲斐沼美紀子 国立環境研究所 / 松岡譲 京都大学

特別講演 Room 104 15:40~17:00

「ロシアにおける地球温暖化対策の現状と日本への期待」

アレクサンドル・ニコラーエヴィッチ・コサーリコフ

（ロシア連邦ドゥーマ環境問題委員会副委員長） 通訳 田中雄三 龍谷大学

9月29日（土） 17:30~18:15 学会総会 Room B-2

18:30~ 懇親会 Room E（もみじ）

9月30日（日） 午前の部 第1部 報告 9:00~11:20 第2部 総合討論 11:30~12:30

セッション A-3 環境経営特別セッション Room B-1

「環境経営評価の現状と課題：内部評価と外部評価の接点を求めて」

（財）地球環境戦略研究機関関西研究センター協力

モデレーター：國部克彦 神戸大学

セッション B-3 地球温暖化問題とその対策（その3） Room B-2

座長：西條辰義（大阪大学） 討論者：松下和夫（地球環境戦略研究機関） 松本泰子（東京理科大学諏訪短期大学）

- 1 カーボンのクレジットによる温暖化対策プロジェクトの収益性に対する影響分析結果
須崎彩斗 三菱総合研究所 / 明日香壽川 東北大学
- 2 ODAによる地球温暖化対策のオプション：債務カーボンスワップ・イニシアチブ
石井敦 国立環境研究所 / 明日香壽川 東北大学 / 田邊朋之 電力中央研究所
- 3 京都レジームと貿易レジームの齟齬について

- 明日香壽川 東北大学
- 4 京都議定書交渉終結後の再交渉問題
服部崇 厚生労働省
 - 5 地球規模変動研究に関する日米間の政策的比較研究
竹下寿英 麻布大学
 - 6 米国の地球温暖化対策と政治の関係
川島康子 国立環境研究所

セッション C-3 環境評価と環境資源勘定(その3) Room C-1

座長：薫祥哲(南山大学) 討論者：栗山浩一(早稲田大学) 吉田謙太郎(農林水産政策研究所)

- 1 仮想市場法による統計的生命価値の算出の検討
赤井誠 産業技術総合研究所 / 板岡健之 富士総合研究所
- 2 VSL研究におけるCVMスコア無反応性に関する研究
白川博章 広島大学(院) / 松岡俊二 広島大学
- 3 CVMにおけるVisual Aidsに関する実証研究 マレーシアを事例として
本田直子・Aztina Sobian・白川博章 広島大学(院) / 松岡俊二 広島大学
- 4 第三期水資源開発法制の評価：総務庁による資金収支モデルの感度分析
北畠能房 京都大学
- 5 東京湾の盤洲干潟における環境の経済的価値の評価と測定
安田八十五 筑波大学 / 鳴海正泰・川村久幸 関東学院大学(院)
- 6 伐採後の木製品が各国の純炭素排出に与える影響
橋本征二 国立環境研究所 / 野瀬光弘・小原卓巳 京都大学(院)
/ 森口祐一 国立環境研究所

セッション D-3 循環型社会・廃棄物・リサイクル(その3) Room C-2

座長：吉田文和(北海道大学) 討論者：山口光恒(慶應大学) 藤田康範(慶應大学)

- 1 名古屋市のゴミ対策
岡本克則 名城大学(院)
- 2 耐久消費財の商業 - 自動車市場を例に考える -
小林純子 名城大学(院)
- 3 社会の持続可能性から循環型社会を考える
松本有一 関西学院大学
- 4 離島における廃棄物処理問題(1)
外川健一 九州大学 / 藤本延啓 九州大学(院)
- 5 家電リサイクルにおける拡大生産者責任 - 日本・韓国・台湾を事例として -
村上理映 九州大学(院)
- 6 土壌・地下水汚染 - 広がる重金属汚染
畑明郎 大阪市立大学

セッション E-3 アジア及び途上国の環境問題(その3) Room F

座長：淡路剛久(立教大学) 討論者：李志東(長岡技術科学大学) 山下彰一(広島大学)

- 1 モンゴル国における環境問題と環境保全制度に関する研究
加茂義明 中央大学(院)
- 2 中国雲南省滇池の環境保全政策
仲上健一 立命館大学 / 何大勇 総合研究大学院大学

- 3 アジア・太平洋地域における都市環境改善戦略指標構築に関する研究
Shobhakar DHAKAL・常杪 地球環境戦略研究機関 / 井村秀文 名古屋大学
- 4 日本と中国における自動車による大気汚染
羅栄莉 名城大学(院)
- 5 越境大気汚染問題をめぐる多国間協力枠組の形成：
北東アジア・東南アジア・南アジアの比較分析
高橋若菜 地球環境戦略研究機関

セッション F-3 環境政策・制度の評価・比較(その3) Room G

座長：加藤峰夫(横浜国立大学) 討論者：松野裕(明治大学) 諸富徹(横浜国立大学)

- 1 環境保全に向けた企業の自主的取組 化学物質管理の場合におけるその効果と限界
石丸泰 環境情報科学センター / 増田信彦 富山大学
- 2 化学物質の不慮の放出に係る法制度に関するアメリカの現状とわが国への示唆
赤淵芳宏 学習院大学(院)
- 3 環境費用負担制度としての公健制度の研究
除本理史 東京経済大学
- 4 越境汚染被害における国家(専属)責任の法経済的分析
張貞旭 松山大学
- 5 地域の森林保全と財産区制度研究 岩手県葛巻財産区と静岡県白糸財産区の事例から
三俣学 京都大学(院) / 室田武 同志社大学
- 6 地域間格差から見た中国・排污收費の政策効果分析
松本礼史 東亜大学 / 松岡俊二 広島大学 / 澤津直也 広島大学(院)

セッション G-3 環境政策の国際比較・国際環境協力 Room H

座長：藤倉良(立命館大学) 討論者：中村正久(琵琶湖研究所) 藤川清史(甲南大学)

- 1 大気質に関する基準の決定過程・規制実施過程の日米比較
シミュレーションによる一考察
松本奈穂子・森田恒幸 国立環境研究所
- 2 中国発電セクターへの技術移転と国際協力の課題 - 温暖化対策の視点を中心に -
丸山亜紀 地球環境戦略研究機関
- 3 中国における環境対策の実験 - 植林・技術移転と CDM にむけて
吉岡完治・小島朋之・和気洋子・早見均 慶應大学
- 4 ルーマニアにおける国際環境協力の現状と課題
田中研一 国際協力事業団
- 5 日中 CDM プロジェクトとしての天然ガスコージェネレーション導入に関する定量的評価
小杉隆信・時松宏治・周瑋生 地球環境産業技術研究機構
- 6 自動車関連税制とその環境負荷削減効果に関する国際比較分析
ドイツ・フィリピン・日本を対象として
加藤博和・Val Teodoro・林良嗣 名古屋大学

セッション H-3 環境産業・環境投資 Room I

座長：森下研(環境マネジメント研究所) 討論者：菅幹雄(東京国際大学) 増井利彦(国立環境研究所)

- 1 環境関連産業に関する政策のあり方についての一考察
大森恵子 経済産業省

- 2 事業戦略における環境リテラシーの効用
佐々木雅一 資源リサイクルシステムセンター
- 3 大企業は環境にやさしいか? - 「環境にやさしい」という企業評価の形成要因
伊藤康 千葉商科大学
- 4 Environmental R&D Investment in Oligopoly with Spillovers
大内田康徳 北九州工業高等専門学校
- 5 自動車のリビルト部品とその担い手の動向
徳田一憲 九州経済調査協会 / 外川健一 九州大学
- 6 21世紀型企業の環境投資政策について これまでの公共投資の在り方をめぐって
安田義郎・平塚彰・池森茂治 大阪産業大学

セッション I-3 環境と貿易・直接投資 Room J

座長：天野明弘（関西学院大学） 討論者：和気洋子（慶應大学） 高瀬保（東海大学）

- 1 世界食糧需給モデルに基づく農業土地利用変化予測
森直樹 東京大学（院） / 川島博之・大賀圭治 東京大学
 / 岡本勝男・横沢正幸 農業環境技術研究所
- 2 林産物自由貿易と森林の持続可能性 - 東南アジアの場合
島本美保子 法政大学
- 3 海外直接投資と南北環境問題
林幸司 京都大学（院）
- 4 WTOにおける貿易と環境をめぐる議論動向と今後の課題
岩田伸人 青山学院大学
- 5 パーゼル条約の廃鉛貿易と途上国における鉛リサイクルへの影響
小島道一 日本貿易振興会アジア経済研究所

セッション J-3 環境の経済分析 Room K

座長：中村慎一郎（早稲田大学） 討論者：細田衛士（慶應大学） 赤尾健一（早稲田大学）

- 1 不法投棄、リサイクル、およびモニタリング 環境経済学からのアプローチ
細江守紀 九州大学
- 2 廃棄物リサイクルと地域間経済
松波淳也 法政大学
- 3 廃棄物政策の一般均衡分析
山下英俊 東京大学 / 奥島真一郎 東京大学（院）
- 4 異世代間の環境問題の経済分析 - 現在世代内の異質性と、その将来世代の資源配分への影響
藤堂史明 新潟大学
- 5 Pareto Efficiency and the Environmental Conservation
大沼あゆみ 慶應大学
- 6 Materials Cycle and Tax-and-Subsidy Sharing Rules
小出秀雄 西南学院大学

セッション K-3 自由論題（その2） Room 104

座長：室田武（同志社大学） 討論者：寺西俊一（一橋大学） 野上裕生（日本貿易振興会アジア経済研究所）

- 1 社会的費用論と制度について
阪本将英 京都大学（院）

- 2 アマルティア・センのケイパビリティ・アプローチと環境問題
杉浦竜夫 北海道大学(院)
- 3 寄せ集めの環境経済学を学問とするために
槌田敦 名城大学
- 4 地域通貨による資源循環型社会構築の可能性についての一考察
泉留維 東京大学(院)
- 5 アジアの生物多様性資源の保全と有効利用 薬品開発を巡る適切な利益配分の在り方
渡辺幹彦 日本総合研究所

9月30日午後の部 第1部 基調講演 13:30~14:30 第2部 総合討論 14:45~17:00

市民公開シンポジウム

会場：メインホール

「環境経営の革新 新産業革命とナチュラル・キャピタリズム」

朝日新聞社後援

第1部 13:30~14:30 基調講演

“Natural Capitalism: Creating the Next Industrial Revolution”
ポール・ホーケン(環境経営コンサルタント)

第2部 14:45~17:00 パネル討論 「環境経営の革新」

パネリスト ポール・ホーケン(環境経営コンサルタント)
益田清 (トヨタ自動車 環境部部長)
吉田陽 (宝酒造 環境部部長)
吉村孝史(松下電器産業(株) 環境本部 環境保護推進本部グループ
グループマネージャー 副理事)
北川正恭(三重県知事)
國部克彦(神戸大学大学院経営学研究科教授)
佐和隆光(環境経済・政策学会会長, 京都大学経済研究所所長)
モデレーター 植田和弘(京都大学大学院経済学研究科教授)

理事会開催のお知らせ

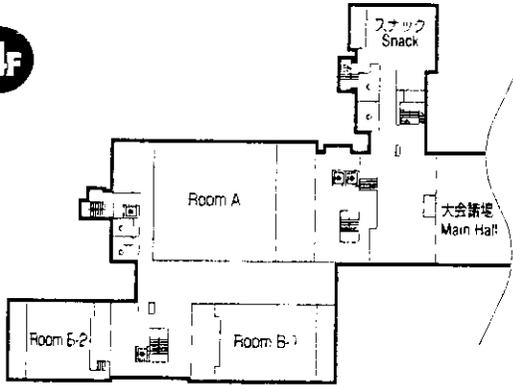
9月28日(金) 18:00~20:00 会場：Room 101

9月29日(土) 12:30~13:30 会場：Room 101

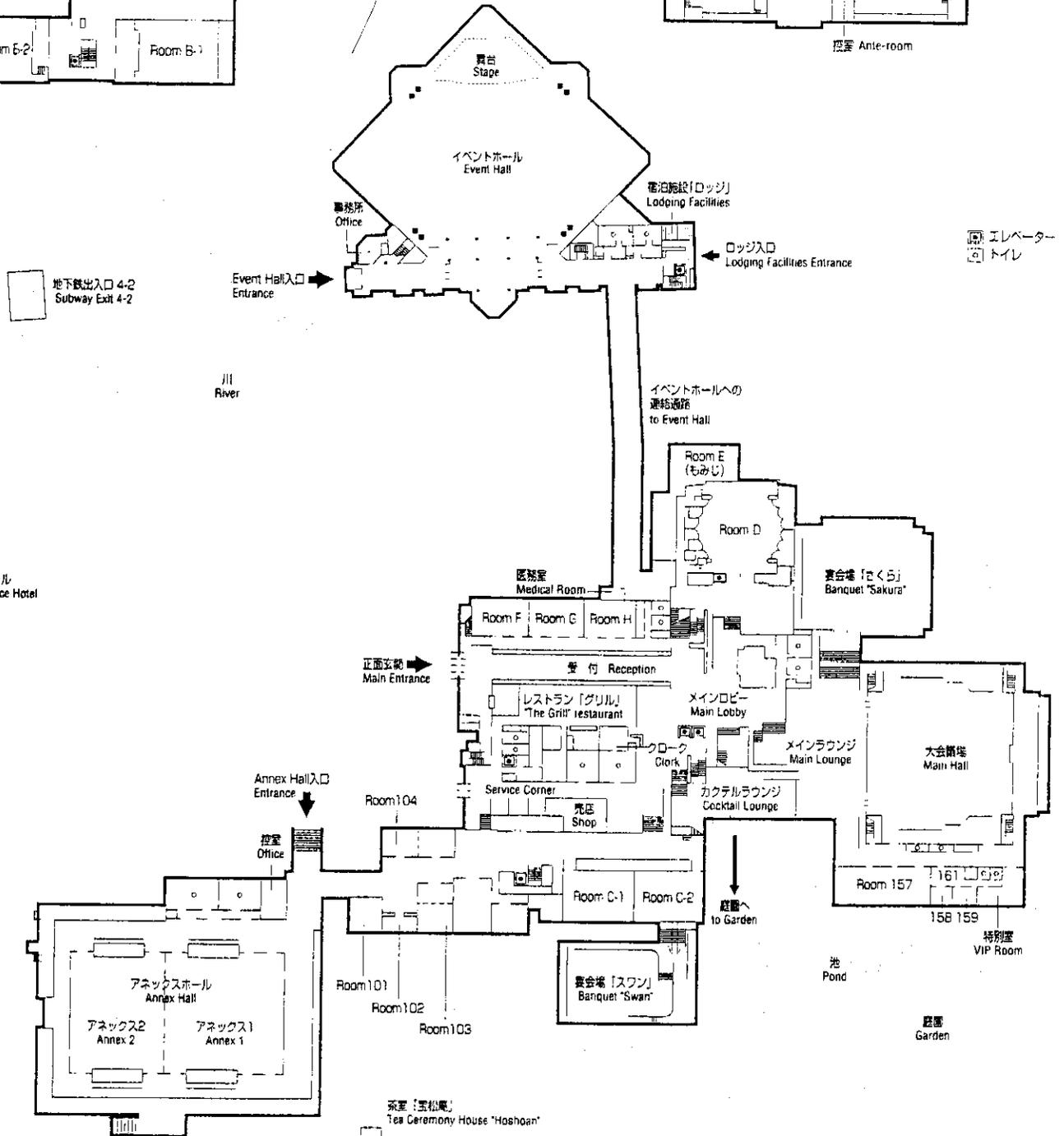
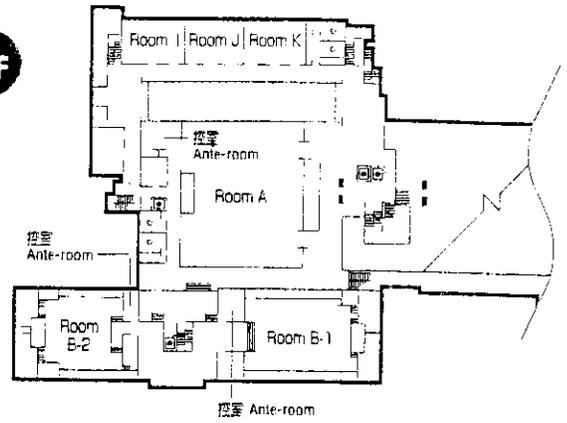
9月30日(日) 12:30~13:30 会場：Room 101

施設案内 Facilities

4F



2F



1F

京都宝ヶ池プリンスホテル
Kyoto Takarapaiké Prince Hotel

会場	29日(土) 午前の部 9:00~12:30	29日(土) 午後の部 13:30~17:00	30日(土) 午前の部 9:00~12:30
A: Room B-1	科学技術事業団「環境低負荷型の社会システムプロジェクト」(CREST) / 国立環境研究所(NIES)共催 「地球環境保全のための国際研究ネットワークの構築と展望」		環境経営特別セッション(財)地球環境戦略研究機関関西研究センター協力 「環境経営評価の現状と課題: 内部評価と外部評価の接点を求めて」
B: Room B-2	地球温暖化とその対策(その1)	地球温暖化とその対策(その2)	地球温暖化とその対策(その3)
C: Room C-1	環境評価と環境資源勘定(その1)	環境評価と環境資源勘定(その2)	環境評価と環境資源勘定(その3)
D: Room C-2	循環型社会・廃棄物・リサイクル(その1)	循環型社会・廃棄物・リサイクル(その2)	循環型社会・廃棄物・リサイクル(その3)
E: Room F	アジア及び途上国の環境問題(その1)	アジア及び途上国の環境問題(その2)	アジア及び途上国の環境問題(その3)
F: Room G	環境政策・制度の評価・比較(その1)	環境政策・制度の評価・比較(その2)	環境政策・制度の評価・比較(その3)
G: Room H	環境経営・環境会計・環境監査(その1)	環境経営・環境会計・環境監査(その2)	環境政策の国際比較・国際環境協力
H: Room I	環境保全意識とライフスタイル	自然保護・アメニティ	環境産業・環境投資
I: Room J	エネルギー・資源と環境	環境リスク	環境と貿易・直接投資
J: Room K	経済成長と環境問題	環境税	環境の経済分析
K: Room 104	自由論題(その1)	英語セッション(13:30~15:20)	自由論題(その2)

* 大会実行委員会本部: Room 101

29日 15:40~17:00 特別講演 「ロシアにおける地球温暖化対策の現状と日本への期待」 アレクサンドル・ニコラーエヴィッチ・コサーリコフ(ロシア連邦ドゥーマ環境問題委員会副委員長)	Room 104
---	-----------------

30日 午後の部 13:30~17:00 市民公開シンポジウム「環境経営の革新 新産業革命とナチュラル・キャピタリズム」	会場: メインホール
--	-------------------

会場: 国立京都国際会館 〒606-0001 京都市左京区宝ヶ池 電話: 075-705-1234 FAX: 075-705-1100

交通のご案内 地下鉄で・・・JR 京都駅から終点「国際会館」駅下車4-2番出口へ 所要時間約20分, 料金260円
タクシーで・・・JR 京都駅から約30分

Society for Environmental Economics and Policy Studies

会 実 行 委 員

佐和 隆光

(京都大学, 環境経済・政策学会会長)

プログラム編集担当

植田 和弘 (京都大学, 事務局)

高月 紘 (京都大学, 会計)

北畠 能房 (京都大学)

吉田 文和 (北海道大学)

西條 辰義 (大阪大学)

新沢 秀則 (神戸商科大学)

室田 武 (同志社大学)

周 瑋生 (立命館大学)

國部 克彦 (神戸大学)